

令和6年度 第2回神戸市いじめ問題対策連絡協議会

日時 令和7年1月29日(水) 15:00

場所 神戸市総合教育センター701号室

議 事 次 第

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議・説明事項

- (1) 児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する状況について
- (2) 神戸いじめ防止フォーラム・全国いじめ問題子供サミットについて
- (3) いじめ防止及びいじめ解消に向けた取組について

4 委員長総括

5 閉 会

資 料

- ・ 令和6年度 神戸市いじめ問題対策連絡協議会 委員名簿 P 1
- ・ 令和6年度 第2回神戸市いじめ問題対策連絡協議会 座席表 P 2
- ・ 神戸市いじめ問題対策連絡協議会 開催要綱 P 3
- ・ 神戸市いじめ問題対策連絡協議会 傍聴要領 P 5

別 冊

- ・ 別冊Ⅰ 児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する状況
- ・ 別冊Ⅱ 資料

令和6年度 第2回神戸市いじめ問題対策連絡協議会 議事要旨

日時：令和7年1月29日（水）15：00～16：30

場所：神戸市総合教育センター701号室

1. 開会

- ・本協議会は、本市のいじめ防止等に関係する機関及び団体の連携を図り、いじめ防止対策について幅広く意見を求めることを目的としている。

2. 委員長あいさつ

- ・前回、いじめ重大事態のガイドライン改訂を踏まえた各関係機関との連携を協議した。今回もそれぞれの立場から、いじめの未然防止や再発防止にどのように取り組むか協議していきたい。

3. 協議・説明事項

(1) 児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する状況について

- 児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する状況の報告（事務局）

(2) 神戸いじめ防止フォーラム・全国いじめ問題子供サミットについて

- 神戸いじめ防止フォーラムの報告（事務局）
- 全国いじめ問題子供サミットの報告（事務局）

〔協議〕

- 児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する状況の報告について

- ・今日の教育課題は、子供たちが豊かなコミュニケーションで繋がるとともに、自分も他者も大事にできるようにすることである。

- 神戸いじめ防止フォーラムについて

- ・年々レベルアップしている。今年度は会場に熱気があり、児童生徒が意欲的に参加していた。
- ・保護者もいじめ防止フォーラムに参加することができ、保護者にも取組を知ってもらうことができた。
- ・話し合いの場は子供たちにとってとても効果的。神戸いじめ防止フォーラムは継続していくことが重要。

(3) いじめ防止及びいじめ解消に向けた取組について

- いじめ防止及び対応について説明（事務局）

〔協議〕

- SNSやインターネットに関するものについて

- ・これまでは傷害・暴行・恐喝等が多かったが、SNSによる犯罪が増加している。
- ・非行少年に対して、SNSの使い方等の教育的指導や措置を実施し、再非行を起こさせないことが重要。
- ・子供たちが、インターネットは世界とつながっていることを理解していないのではないか。
- ・投稿の削除は非常に困難。海外でも裁判を行うケースがある。何より子供たちに相手を傷つけるような投稿させないことが大切である。
- ・SNSで画像が拡散された場合等、いじめ事案において犯罪行為と疑われるもので対応に迷う時は速やかに所轄警察署に相談して、情報共有・連携に努める。少年サポートセンターに相談することもできる。
- ・SNSやインターネットの利用方法については、どのように周知していくかが重要であるため、保

護者に向けたSNSの研修会等を実施している。

- ・学校では、新入生入学説明会等で、保護者に対して注意喚起の機会（資料配布・講演会）を設けているところが多い。講師には、専門の企業や少年サポートセンター等を招くこともある。
- ・いじめによるトラウマで苦しむ子供たちに寄り添える人たちがいることが大切である。
- ・校種（年齢等）によっては、SNSによる被害を想像することが難しいため、保護者や関係機関と連携して対応していきたい。

4. 委員長総括

- ・社会総がかりでいじめに対応するという意味で、それぞれの立場から意見がたくさん出たことはとても良かった。だからこそ、本協議会には意義があると考えられるので、事務局は、今後の取組に活かしてほしい。

5. 事務連絡

6. 閉会